

「境港市公民館巡回サメ展」

—境港市の社会教育施設（公民館、海とくらしの史料館、図書館）の連携—

【海とくらしの史料館で公民館職員研修】

境港市には、「海とくらしの史料館」という社会教育施設があります。

海とくらしの史料館は、平成6年に開館した日本最大級の魚のはく製ミュージアムです。

日本一の巨大マンボウや体長4.2mのホホジロザメの迫力あるはく製をはじめ、魚介類のはく製約700種、4,000点が展示されています。

市内の社会教育施設の連携を図るため、令和2年度に公民館職員研修を海とくらしの史料館で開催し、館長の大池明氏に講師をしていただきました。

その際、館内に所蔵しているサメの出張展示ができるという提案を受けて、令和3年度に市内7館の公民館を巡回する「境港市公民館巡回サメ展」を実施することにしました。

【境港市公民館巡回サメ展の概要】

○目的

- ・サメに興味のある小学生等、普段公民館に訪れる機会のない市民を公民館に呼び込む。
- ・公民館と海とくらしの史料館の連携を図る。
- ・公民館巡回サメ展を周知することで、夏休みに向けて海とくらしの史料館へ小学生等を含む家族連れを呼び込む。

○場所・日程

中浜公民館	5/31(月)	～	6/4(金)
余子公民館	6/7(月)	～	6/11(金)
境公民館	6/14(月)	～	6/18(金)
上道公民館	6/21(月)	～	6/25(金)
誠道公民館	6/28(月)	～	7/2(金)
渡公民館	7/5(月)	～	7/9(金)
外江公民館	7/12(月)	～	7/16(金)

○展示するサメ（6体）

- ・ヒラガシラ（165 cm）
- ・ネコザメ（100 cm）
- ・ニタリ（120 cm）
- ・クラカケザメ（40 cm）
- ・オオセ（115 cm）
- ・アカシュモクザメ（100 cm）

○その他展示品

- ・各サメの説明書き
- ・サメって何？解説パネル
- ・海とくらしの史料館ポスター
- ・触らないで等の注意案内

当初、史料館のサメのはく製をロビーなどの空いたスペースに設置するイメージでしたが、各公民館で工夫を凝らして個性が発揮された素晴らしい展示となりました。各地区で小学校や保育園にも声をかけ、多くの子どもたちが公民館に訪れました。

また、境港市民図書館によるサメをはじめとした海の生き物に関する本を集めた出張図書館も実施して、境港市の社会教育施設が連携した展示となりました。



サメ展のチラシ

【各公民館でのサメ展の様子】



これからも市内の社会教育施設で連携して、「公民館巡回〇〇展」を企画していきたいです。